

畜産みやぎ

題字 宮城県知事 本間俊太郎

発行所

仙台市青葉区上杉一丁目2番16号

社団法人 宮城県畜産会

電話 (262-9180)

編集発行人 百井英一

定価 1部62円

印刷所 K K東北プリント



平成4年度宮城県総合畜産共進会 (岩出山町: 9月19~21日)

もくじ

- 平成4年度指定助成対象事業について…… 2
- 宮城県における畜産環境問題と関係対策事業のあらまし(II)…… 4
- 第2回全国食文化交流プラザについて…… 6
- 系統豚「ミヤギノ」普及状況について…… 7
- 「仙台牛の里」栗駒町文字の牛飼を目指して…… 7
- 三元交雑種豚LWD, LWBおよびLWMの発育, 産肉能力の比較…… 8
- 病性鑑定の方向…… 9
- 随想…… 9
- 人の動き…… 10

平成4年度指定助成対象事業について

宮城県畜産課

農業生産の長期安定的な発展と、生産及び消費双方の順調な伸びを阻害する価格の急激な変動を防止するため、昭和36年に「畜産物の価格安定等に関する法律」が定められています。

この法律には、指定された畜産物（乳製品、加工原料乳、豚肉、牛肉、鶏卵など）の価格安定対策と畜産振興事業団の組織、業務など（この中に指定助成対象事業が含まれます）が規定されています。

畜産振興事業団は、最近では「LIPC」と横文字で呼ばれることもありますが、この法律によって昭和36年に設置された特殊法人です。畜産振興事業団の業務は大きく分けて3つあります。

- (1) 主要な畜産物の価格の安定
 - (2) 乳業者等の経営に要する資金の調達円滑化
 - (3) 畜産の振興に資するための事業に対する助成
- このうちの(3)の部分が指定助成対象事業になります。

指定助成対象事業の事業内容には、次のような特色があります。

- (1) 国が直接実施する補助事業としてはなじみがた

い事業

- (2) 国の補助事業を補完、円滑化するための事業
- (3) 畜産をめぐる諸情勢の変化に対応して緊急に行う事業

事業の財源は、牛肉の輸入割当制度の撤廃前は乳製品及び牛肉の輸入差益を原資としていましたが、現在は、牛肉等の輸入関税収入を特定財源とした国からの交付金を中心として措置されています。

助成を受けることができる団体は、全農などの農林水産大臣が定める全国連がほとんどですが、この団体の下部組織である県域団体（経済連等）を通じて間接的に補助を受けることができます。

これらの団体が実施する事業について畜産振興事業団が助成するものです。

本県では水田飼料作物生産振興事業（水田転作の畜産複合加算等）、加工原料乳生産者補給金交付事業、肉用子牛生産者補給金交付事業、学校給食用牛乳供給事業等を実施しており、本事業は畜産経営に密着した事業と言えます。（畜政係）

県内で実施されている主な事業

| 事業名 | 事業の目的 | 事業内容 |
|-----------------|---|---|
| 子牛生産拡大奨励事業 | 肉専用種繁殖経営における子牛生産拡大意欲の向上を図ることにより、牛肉生産の基礎となる繁殖雌牛頭数の拡大と経営の維持強化を図る。 | ① 子牛生産拡大奨励金の交付 四半期ごとの指定市場の平均子牛売買価格が35万円を下回った場合に、肉専用種雌牛頭数の増頭を行った事業参加者に対し、子牛1頭当たり2万8千円の拡大交付金を交付する。 ② 子牛生産奨励金の交付金 四半期ごとの指定市場の平均子牛売買価格が32万円を下回った場合に、肉専用種雌牛頭数を維持した事業参加者に対し、子牛1頭当たり1万8千円の生産奨励金を交付する。 |
| 優良肉用牛資源有効活用促進事業 | 子牛価格が低落した場合、繁殖用雌牛及び使用放棄される成雌牛を農協等が買い上げ、規模拡大の意欲を有する者に貸付け等を行うことにより、肉用牛資源の維持・確保及び改良増殖の推進を図る。 | 繁殖雌牛保留促進対策 ① 雌牛導入型 1頭当たりの購入助成額 県内 6万1千円（輸送費含む） 県外 6万3千円から7万2千円（導入距離に対応） ② 成雌牛導入型 1頭当たりの購入助成額 4万9千円（輸送費含む） 事業期間 平成3年度から平成5年度 家畜導入主体 農協、農協連、公社等 |

畜産の健康と未来に貢献する

獣医薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

小田島商事株式会社

本社 岩手県花巻市卸町66番地
TEL 0198 264151(代)

古川営業所 古川市清水字周防10-1
TEL 0229-26-4567

| | | |
|--------|-------|-------|
| 花巻営業所 | 水沢営業所 | 青森営業所 |
| 盛岡営業所 | 大館営業所 | 八戸営業所 |
| 大船渡営業所 | 横手営業所 | 山形営業所 |
| 酒田営業所 | 福島営業所 | |

STAR

スター農業機械

マニュアルブレッダ

倍角ステアリングで
ラクラク作業



TBM1550+A DW1800
(倍角ステアリングボディ) (ディスクホイール)

スター農機株式会社 仙台営業所

〒985 多賀城市町前2丁目87 TEL 022-367-4573

| 事業名 | 事業の目的 | 事業内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|--|---|------|-------|---------|------|------|---------------------|-------|---------|-------|--------|------|-----|------|-------|-------|------|-------|-------|----|-------|-----|----------|-----------|-----|
| 肉用牛産地拡大推進事業 | 繁殖雌牛の規模拡大、肥育仕向け雌牛の繁殖利用、双子生産技術の活用、経営内一貫生産方式の導入、放牧の活用等による肉用牛生産拡大のための生産集団の取組みを強化支援することにより、肉用牛生産基盤の強化・拡大を図る。 | 生産集団が次のような肉用牛生産拡大のための取組みを行う場合に必要となる経費の一部を助成する。 <table border="1"> <tr> <th>取組み</th> <th>対象牛</th> <th>1頭当たり単価</th> </tr> <tr> <td>規模拡大</td> <td>繁殖雌牛</td> <td>2頭目以降 4万円 6万円</td> </tr> <tr> <td>経営内一貫</td> <td>自家生産肥育牛</td> <td>2万7千円</td> </tr> <tr> <td>一産取り肥育</td> <td>肥育雌牛</td> <td>2万円</td> </tr> <tr> <td>双子生産</td> <td>受卵牛</td> <td>5万7千円</td> </tr> <tr> <td>放牧拡大</td> <td>放牧繁殖牛</td> <td>5千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>放牧肥育牛</td> <td>3千円</td> </tr> <tr> <td>多産繁殖雌牛利用</td> <td>9産以上の繁殖雌牛</td> <td>2万円</td> </tr> </table> | 取組み | 対象牛 | 1頭当たり単価 | 規模拡大 | 繁殖雌牛 | 2頭目以降 4万円 6万円 | 経営内一貫 | 自家生産肥育牛 | 2万7千円 | 一産取り肥育 | 肥育雌牛 | 2万円 | 双子生産 | 受卵牛 | 5万7千円 | 放牧拡大 | 放牧繁殖牛 | 5千円 | | 放牧肥育牛 | 3千円 | 多産繁殖雌牛利用 | 9産以上の繁殖雌牛 | 2万円 |
| 取組み | 対象牛 | 1頭当たり単価 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 規模拡大 | 繁殖雌牛 | 2頭目以降 4万円 6万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 経営内一貫 | 自家生産肥育牛 | 2万7千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一産取り肥育 | 肥育雌牛 | 2万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 双子生産 | 受卵牛 | 5万7千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 放牧拡大 | 放牧繁殖牛 | 5千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 放牧肥育牛 | 3千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 多産繁殖雌牛利用 | 9産以上の繁殖雌牛 | 2万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 肉用牛肥育経営安定緊急対策事業 | 牛肉輸入自由化に伴い、牛肉枝肉価格の低下による肉用牛肥育経営の収益性の一時的な悪化が懸念され、牛肉生産全体が停滞する恐れがあることから、肥育経営を継続するのに必要な経費を軽減するために助成し、もって肥育経営の安定的な維持発展を図る。 | 肥育牛1頭当たりの四半期平均推定所得が、販売価格の低落等により、家族労働費を下回った場合、その後の経営を継続するのに必要となる素畜導入等の経費を軽減するための助成を行う。 肉専用種肥育牛：導入牛1頭当たり 2万円 乳用種肥育牛：導入牛1頭当たり 1万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 畜産環境整備リース事業 | 畜産環境整備リース協会が家畜ふん尿処理機械、悪臭防止機械装置、気密サイロ、飼料作物収穫調整機械などを購入し、畜産農家またはその団体に一定期間貸付けた後、譲渡することによって、家畜飼養環境の改善を図る。 | 畜産環境整備リース協会は、県内3つの借受け団体(生乳販連、経済連、飼料基金協会)を窓口として、再販受者である農協を通じて、機械導入を希望する農家に対して一定期間貸付けた後、譲渡する。 基本貸付料(元本) 購入価格から残存価格(10%)を差し引いた額を年賦で納入 付加貸付料(利息) 未払い基本貸付料に対し年5%(団体の共同利用の場合3.5%)を納入 譲渡代金 期間満了による最終回貸付料納入3ヶ月後に残存価格(10%)を納入し、譲渡される。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大家畜経営体質強化資金特別融通助成事業 | 大家畜経営の中で、借入金の償還が困難な経営に対し、経営の安定・合理化を図るため、財務管理指導の徹底と相まって、既貸付金の条件緩和等の措置とともに長期低利資金の融通を行う。 | 貸付要件(個人の場合・頭数規模) <table border="1"> <tr> <th>経営種類</th> <th>家畜の種類</th> <th>一般</th> <th>特認</th> </tr> <tr> <td>酪農</td> <td>乳用成雌牛</td> <td>15頭</td> <td>25頭</td> </tr> <tr> <td>肉用繁殖</td> <td>繁殖雌牛</td> <td>5</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>肉専肥育</td> <td>肉専肥育牛</td> <td>10</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>乳用肥育</td> <td>乳用肥育牛</td> <td>15</td> <td>30</td> </tr> </table> 貸付期間 昭和63年～平成4年度 償還期間 15(特認20)年以内 うち据置期間 3年以内 末端貸付利率 4.55(特認3.5)%以内 融資機関 農協、農協連、知事指定銀行等 | 経営種類 | 家畜の種類 | 一般 | 特認 | 酪農 | 乳用成雌牛 | 15頭 | 25頭 | 肉用繁殖 | 繁殖雌牛 | 5 | 10 | 肉専肥育 | 肉専肥育牛 | 10 | 20 | 乳用肥育 | 乳用肥育牛 | 15 | 30 | | | | |
| 経営種類 | 家畜の種類 | 一般 | 特認 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 酪農 | 乳用成雌牛 | 15頭 | 25頭 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 肉用繁殖 | 繁殖雌牛 | 5 | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 肉専肥育 | 肉専肥育牛 | 10 | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 乳用肥育 | 乳用肥育牛 | 15 | 30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 養豚経営安定資金特別融通助成事業 | 養豚経営の中で、借入金の償還が困難な経営に対し、経営の安定・合理化を図るため、財務管理指導の徹底と相まって、既貸付金の条件緩和等の措置とともに長期低利資金の融通を行う。 | 貸付要件(個人の場合・頭数規模) <table border="1"> <tr> <th>経営種類</th> <th>家畜の種類</th> <th>一般</th> <th>特認</th> </tr> <tr> <td>繁殖経営</td> <td>繁殖雌牛</td> <td>30頭</td> <td>45頭</td> </tr> <tr> <td>肥育一般</td> <td>肥育豚</td> <td>300</td> <td>450</td> </tr> </table> 貸付期間 平成元年～平成4年度 償還期間 7(特認10)年以内 うち据置期間 3年以内 末端貸付利率 4.55(特認3.5)%以内 融資機関 農協、農協連、知事指定銀行等 | 経営種類 | 家畜の種類 | 一般 | 特認 | 繁殖経営 | 繁殖雌牛 | 30頭 | 45頭 | 肥育一般 | 肥育豚 | 300 | 450 | | | | | | | | | | | | |
| 経営種類 | 家畜の種類 | 一般 | 特認 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 繁殖経営 | 繁殖雌牛 | 30頭 | 45頭 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 肥育一般 | 肥育豚 | 300 | 450 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |



ともに前進 技術のオリオン


酪農家の

声を反映した製品づくりと安心のおけるアフターサービスはオリオングループの誇りです。




東北オリオン株式会社

本社 〒983 仙台市若林区鶴代町1番68☎(022)284-0691
 宮城営業所 古川市新田字泉屋敷59-4 ☎989-61 TEL(0229)26-4330




飼い上手 育て上手は……
 みのたに……で



動物薬品・獣医器具総代理店

株式会社 美濃谷



| | | |
|-----|-------------------|-------------|
| 本店 | 山形市蔵王成沢字町浦491～2 | TEL(83)3121 |
| 山形店 | 山形市太白区山田字羽黒堂5番216 | TEL(05)4306 |
| 仙台店 | 仙台市太白区山田字羽黒堂5番216 | TEL(05)4306 |
| 鶴岡店 | 鶴岡市大字布目字東通り57-1 | TEL(0409)63 |

宮城県における畜産環境問題と関係対策事業のあらまし(II)

宮城県畜産課

2 畜産経営環境整備関係事業の実施状況

家畜排せつ物を適切に処理するための施設・機械・還元農地の整備は、県営畜産経営環境整備事業・畜産環境対策事業等としては、昭和48年から平成3年度までに全県下で40ヶ所、合計で堆肥舎等298棟、ふん尿処理機械1,921台、草地造成・整備496ha等が、さらに畜産環境整備リース事業としては、昭和55年度から平成3年度までにパーンクリーナ等276台が経済連等を通じ農家に貸付・整備され、畜産環境保全に大きな役割を果たしてきている。

引き続き平成4年度においても、県営畜産経営環境整備事業で4地区（気仙沼・本吉、大崎南部、丸森・角田、黒川）、広域畜産環境整備緊急対策事業で2ヶ所（桃生町、北上町）において事業実施を計画しており、受益農家の負担を軽減するため、国・県の助成措置が講じられている。

3 ふん尿処理施設設置要望と堆肥流通の動き

近年の多頭化・専業化の進展に伴うふん尿処理に対する労働力不足や養豚等比較的土壌とのつながりの薄い集約的な経営の増加によって、新たに設置するふん尿処理施設は、従来の数戸で共同利用する堆肥舎から数十戸で利用する大規模な強制発酵処理施設の設置要望が増加している。

これら強制発酵施設で生産される堆肥は、低水分で不潔感や悪臭もないことから農家だけでなく建設業、ゴルフ場等異業種からの需要もあり、また流通もかなり広範囲になってきている。さらに販売価格についても、高品質のものでトン当り15,000円（バラ販売）、15kg当り1,500円（袋販売）で販売している事例（東北六県126施設の調査結果）もあり、環境汚染の根源として敬遠される家畜ふん尿も処理対策の高度化により、新分野への進出さらには新たなマーケットの開拓

も期待されている。

従来、非採算部門で経営の「お荷物」的な存在だけであったふん尿処理は、処理経費を充分回収し、余剰金さえ生む可能性がでてきている。

4 家畜ふん尿処理・利用の基本的な考え方

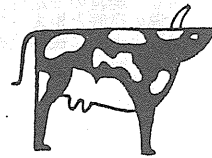
公害対策基本法で述べている「事業活動に伴って生ずる公害の防止は事業者の責務である」の考え方は、畜産環境行政の基本的な考え方においても変わりはない。

家畜ふん尿は、かつては厩肥と呼ばれ貴重な有機質肥料として用いられていた。現在においても家畜ふん尿は、一定の処理を行なうことにより、地力の維持、増進を図る上で利用価値の高い資源である。しかし、その処理施設・機械の設置には多額の資金を要するため、これらの整備が不十分な経営体が少なくない。

このため、共同利用のふん尿処理施設を設置し、畜産農家と耕種農家相互間の連携を強化しながら、堆肥の組織的な流通利用を推進する地域、集団に対しては積極的に助成を行なうこととしている。（表-2）

これからの環境保全対策は、畜産だけの問題解決にとどまらず広域的な堆肥の需給システムを構築し、土作りを通じ、園芸作物等の生産・品質の向上による地域農業の振興、さらには農村景観の保持、美化にまでつなげるよう積極的な対応が望まれる。

（草地環境整備係）

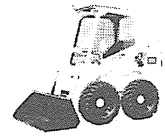
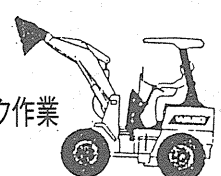


| | |
|---|---|
| <p>ビフィズス菌は</p> <p>~~~~~ ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。 ~~~~~</p> <p>活きたまま腸までとどきます。</p> <p>ビヒダス®</p> <p>プレック</p> <p>ヨーグルト 500ml</p> <p>宮酪乳業株式会社 名取市飯野坂五丁目1番3号 ☎ (022) 384-5181</p> | <p>発育促進・食欲増進・栄養補給に</p> <p>バイミルク</p> <p>ビタミン・ミネラル総合飼料添加剤</p> <p>日本全薬工業株式会社</p> |
|---|---|

表-2 畜産環境対策関係事業及び融資事業等一覧

| 事業等の種類 | 項目 | 事業内容 | 事業実施主体 | 補助率等 | |
|------------------------------|------------------------|--|------------------------------------|---|---|
| | | | | 国庫 | 県費 |
| 1 畜産環境対策事業 (1) 畜産環境対策促進事業 | | 畜産農家の組織化、集団化、又は畜産農家と耕種農家の連携により合理的な家畜ふん尿の処理利用を推進するため、家畜ふん尿処理機械施設等の整備を行う。 | 市町村・農協・営農集団等 | 1/3以内 | 施設 15%以内 機械 10%以内 |
| | (2) 広域畜産環境整備緊急対策事業 | 家畜濃密飼養地域において、地域ぐるみで畜産環境保全対策に取り組む体制の確立を図るとともに、家畜ふん尿処理利用機械施設等の総合的な整備を行う。 | 〃 | 1/2以内 | |
| | (3) 良質堆きゅう肥供給促進モデル事業 | 良質かつ規格化された付加価値の高い堆きゅう肥の供給及び利用を促進するため、モデル的な家畜ふん尿処理利用機械施設等の整備を行う。 | 〃 | 〃 | |
| 2 畜産経営移転促進事業 | | 環境汚染問題が現に発生しているか、又は発生するおそれのある地域の酪農経営又は養豚経営が環境保全のために移転を行うのに必要な共同利用家畜飼養管理要施設の整備を行うとともに、閉鎖性水域周辺地域において畜産経営の環境保全のため、緊急に共同利用家畜管理要施設の改善整備を行う。 | 市町村・農協・営農集団等 | 一般地域型 4/10以内 特定地域型 1/2以内 | 施設 15%以内 機械 10%以内 |
| | 3 畜産経営環境整備事業 (公共事業) | 将来にわたり畜産生産地としての発展が期待される地域において、畜産経営に起因する環境汚染の防止と畜産経営の合理化を図るため、草地、畜産施設用地畜産環境保全林の造成整備並びに家畜排せつ物土地還元施設及び乾燥発酵等による処理施設等の整備を行う。 | 〔 県 営 〕 〔 団 体 営 〕 地方公共団体・農協等 | 基盤整備 1/2以内 ふん尿処理施設等1/3以内 基盤整備 4.5/10以内 ふん尿処理施設等1/3以内 | 基盤整備 20%以内 施設 15%以内 機械 10%以内 |
| | (2) 畜産環境整備特別対策事業 | 混住化の進展に対処して、地域の生活環境を改善しつつ畜産経営の安定的発展を図るため、畜産経営の周辺環境整備と生産基盤整備を一体的に推進する。 | 都道府県等 | 計画策定 5/10以内 基盤整備及び周辺環境整備 5/10以内 施設整備 1/3以内 | |
| 4 広域畜産環境整備緊急対策推進事業 | | 家畜濃密飼養地域において、地域ぐるみで畜産環境保全対策に取り組む体制の確立を図るため、畜産農家、地域住民等で構成する地域環境保全推進会議を設置し、畜産環境保全に係る構想等を内容とする地域環境保全計画を策定する。 | 市町村 | 1/2以内 | |
| 5 農林漁業金融公庫資金 (畜産経営環境保全資金) | | 畜産経営者及び営農集団が、家畜ふん尿処理施設の設置、又は畜産経営の移転のための畜舎及び付帯施設を取得するのに必要な資金を融資する。 | | 補助 5.5% 非補助 4.55% | |
| 6 農業改良資金 (生産環境改善資金) | | 家畜排せつ物を適正処理するための乾燥施設、土壌脱臭施設等の設置に必要な資金を融資する。 | | 無利子 | |
| 7 畜産環境整備リース事業 | | 畜産経営の環境整備のために必要な家畜ふん尿処理機械・装置等の貸付を行う。 | 畜産環境整備リース協会 | 機械額の9割 に対し5% (集団3.5%) | |

注：公庫資金の金利は、平成4年7月6日現在。

| | |
|---|---|
| <p>TCM東洋運搬機株式会社</p>  <p>糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。 畜産農家の近代化に 作業の省力化に大きく貢献します。 豊富なアタッチメント。</p> <p>983 仙台市宮城野区中野字葦畔135-1 電話 022-259-6351</p> | <p>KOMATSU</p> <p>カンタン操作で、 飼料も堆肥もラクラク作業</p>  <p>コマツ宮城株式会社</p> <p>仙台市宮城野区扇町二丁目1の30 電話 (022) (237) 7441番(代)</p> |
|---|---|

第2回全国食文化交流プラザについて

宮城県畜産課

期間：1992年10月24日(土)～30日(金)
旬・鮮・健・美～発信・伊達な食文化～



〔会場のご案内〕

仙台国際センター会場 (24～26日)

- 国際食文化シンポジウム
 - 新生活生活コンクール表彰式・発表会
 - 公開研究会
 - テーマ展「産地みやぎに見る食の原点」
 - 「新・みやぎこの味」展
 - 食と緑のコンサート
 - みやぎジャスト・ミート・フェアほか
- エル・パーク仙台会場 (141ビル5F・6F)

(24～30日)

- 米まつり ●ワールドクッキングフォーラム
 - 食とリサイクル展 ●食空間アート展
 - 牛乳・乳製品利用料理コンクールほか
- 匂当台公園・市民広場会場 (体験・市場ゾーン)

(24・25日)

- ミルクランドフェア ●水産まつり
- 酒まつり ほか

県庁会場 (24・25日)

- 農業まつり (県庁前広場) ●農産物品評会 (1F)
 - 観光物産展示室 一般公開 (1F)
 - 県政広報展示室・展望ホール一般公開 (18F)
- 主催／全国食文化交流プラザ事業中央推進協議会
全国食文化交流プラザ事業宮城県実行委員会
提唱／農林水産省

飽食の時代といわれている今、あらためて「食」の本当の豊かさとは何なのかを考えるため、昨年(1991)の京都に続き第2回目を宮城県において開催するものです。

「旬・鮮・健・美～発信・伊達な食文化～」を開催テーマとして、宮城県の生活風土に根ざした優れた食文化を再発見するとともに、食環境の変化に対応した

文化を再発見するとともに、食環境の変化に対応した新たなみやぎの味と食文化を創造するため、多彩な催しを通して21世紀の食文化を考えていくものです。

今回は、大会全体と、特に畜産関係の催しを中心に紹介したいと思います。

大会は、10月24日～30日の7日間にわたり、仙台国際センター、エル・パーク仙台、匂当台公園、市民広場、県庁を会場に左記により開催されます。

〔畜産関係催し〕

●第6回みやぎミルクランドフェア

会場：匂当台公園 日程：10月24日～25日

主催：宮城県牛乳普及協会

内容：国産ナチュラルチーズ、乳製品の展示、試食、消費者相談コーナー、販売コーナー
ミニ動物園、キャラクターショー等おたのしみイベント他

●みやぎ農業まつり

会場：県庁前広場 日程：10月24日～25日

主催：宮城県、農協4連

内容：JAコーナー (仙台牛他県産畜産物の試食販売) 農産物品評会、新技術等展示コーナー 郷土芸能等イベントコーナー

●牛乳・乳製品利用料理コンクール

会場：エルパーク仙台 (141ビル5, 6F)

主催：宮城県牛乳普及協会 日程：10月29日

内容：一般から募集した、牛乳・乳製品を使ったアイデア料理の決勝大会です。

書類審査により選ばれた10名で行い、最優秀者は、全国大会へ出場となります。

●'92みやぎジャスト・ミート・フェア

会場：仙台国際センター屋外会場 日程：10月24日～26日

主催：(財)日本食肉消費総合センター

内容：紹介展示 (特産牛肉「仙台牛」、食肉の健康・栄養、食肉の文化史) 試食展示 (仙台牛きき肉大会、焼肉調理器具、世界のスパイス)

イベント開催 (ゲストによるジャスト・ミート・トーク他)

以上のような畜産関係催しの他にも盛りだくさんの催しがありますので是非御来場下さるようお願いいたします。(畜産流通係)

系統豚「ミヤギノ」の普及状況について

J A 宮城経済連

平成4年8月31日現在、系統豚「ミヤギノ(L)」は県内27カ所のF₁母豚生産施設で325頭飼育されております。平成4年度の供給計画は、410頭で、宮城県畜産試験場、経済連GGPセンター、千葉増殖農場からすでに、158頭、供給されております。配布された系統豚「ミヤギノ(L)」の中で分娩したものが、73腹で、総生産子数が785頭、平均生産子数は、10.75頭になっております。

系統豚「ミヤギノ(L)」と系統豚「ゼンノーW-01(W)」から生産されたF₁(LW)は、60日令で1次選抜を行い、合格したものが『ミヤギノ クロス』で、日本種豚登録協会から一代雑種血統証明を交付されます。120日令目には、複数の選抜員による2次選抜があり、合格したものは、更に衛生検査(AD, トキソ, コリネ等の抗体検査)を実施のあと、家畜保健衛生所で種々の検討のうえ、出荷されるシステムになっております。

『ミヤギノ クロス』は、系統豚「ミヤギノ(L)」と系統豚「ゼンノーW-01」のすぐれた特性を兼ね備え、体型的に伸び、幅、深みに富み、肢蹄はしっかりしております。特に、産子数は、両系統豚のもつ最も期待できる資質で、高い繁殖性があると史料されます。

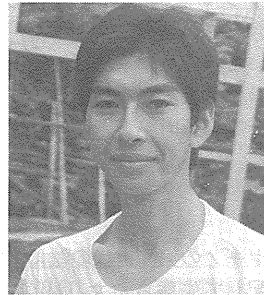
平成4年8月12日、米山町の阿部、今野F₁母豚生産施設から、町内の12戸のモデル一貫農家への初出荷され、系統豚「サクラ201(D)」と交配、平成5年2月から分娩開始の見込みであります。この『ミヤギノクロス』から生産された豚肉が消費者に届くのは平成5年8月の予定であります。今後飼養管理マニュアルにもとづく、衛生的な管理と、専用飼料の給与により、銘柄豚『ミヤギノポーク』の生産拡大が次の課題です。

(畜産総合推進課 大友良彦)

農業実践大学校生及びOBの抱負

「仙台牛の里」栗駒町文字の牛飼いを目指して

H3年度卒 佐藤 光義



今年の3月、畜産学部を卒業し肉用牛繁殖経営を始めようとしている。

幼い頃より視力が弱く、ややもすれば何事にも無関心になりがちな、又、栗駒町文字という地域性もあり、全く平凡な自分に中学生の頃より気付き、栗農そして実践大畜産学部を経て牛飼いをと努力してきた結果スタートしようとしている。

畜産学部2年の前半は眼鏡付でも視力0.1であったが、手術の結果卒業時は眼鏡なしでも0.3まで視力が回復している。在学中、特に2学年岩出山教場での生活は10名という小人数のため、自ら進んで対応するという積極性がないと、とり残される感があったが、同期生の思いやりで胸が熱くなる今日此の頃の心境である。

我が家の経営は、父が栗駒町役場、母は同町給食センター、祖母と私が日常自宅勤務、水田1.5ha、畑少々、草地野草地含め1.5ha位、繁殖牛1頭と全く自立経営を実施するための基盤はゼロに等しい位である。同期生10名はそれぞれの職場を求め、早い人は9月中に内定した方もいた。自営組は酪農2名と私のみ。しかし酪農のメンバーは大規模即経営の担い手として生活出来る、そんな思いがしばしばであった。そんな中で両親から理解を得農業後継者資金を卒業と同時に借入し畜舎100㎡素牛3頭導入も完了し現在に至っている。人工授精師、削蹄師の資格を取得しているものの未だ未熟者です。近い将来20頭位まで増頭しフリーストール牛舎県有種雄牛を主体とした繁殖牛経営を実現したい。集落内からも暖かい励ましも多くなっている。農協部会にも加入し全くの素人として牛飼いの原点に返り努力していきたい。今後とも宜しく御指導下さい。

飼料は



まるきた印

採卵鶏用配合飼料
ブロイラー配合飼料 肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号

TEL石巻 0225 (22) 6111

FAX石巻 0225 (22) 6116

動物用 (牛専用)
医薬品

トルラミックス

特殊酵母+必須ビタミン+ミネラル配合

株式会社 トーシン

古川市古川字上古川屋敷9番地の1

TEL 0229 (24) 3 2 1 1 (代)

< 畜試便り >

三元交雑豚LWD, LWBおよびLWMの発育, 産肉能力の比較

1. はじめに

ランドレース種と大ヨークシャー種のF1に留め雄として現在最も多く使用されているデュロック種, 肉質が優れているとされているパークシャー種, 繁殖面や肉質面で今後の活用が検討されている梅山豚の3品種を交配してできた三元交雑肉豚の発育と産肉能力について比較検討した。

2. 材料と方法

ランドレース種としてミヤギノの第4世代の雌に大ヨークシャー種の雄豚を交配して生産されたLW雌豚各2頭にデュロック(サクラ201:D), パークシャー(サツマ:B), 梅山豚(M)の雄豚を交配してできた三元交雑豚の去勢と雌豚をそれぞれ6頭ずつ計36頭供試した。単飼, 不給餌条件下で, 体重が30kgから70kgまでは肥育前期用飼料を給与し, 体重が70kgから肥育後期用飼料に切り替え, 105kgまで飼育した。試験終了後, 24時間絶食後屠殺し, 豚産肉能力後代検定法に準じて枝肉形質の測定を行った。

3. 結果

表1に発育, 枝肉成績を示した。LWDとLWMはほぼ同程度の発育を示したが, LWBの発育がこれらの品種と比較して劣った。特に, 70kgから105kgの肥育後半の発育でLWBが他の2品種より劣った。また, 去勢が雌より発育が早く30kgから105kgまでの全期間でも平均が1000gを越える増体速度であった。1日当りの摂取量は品種間の差は認められなかったが, 飼料効率はLWDがLWB, LWMより優れた。さらに, 去勢が雌より1日当りの飼料摂取量が多く, 飼料効率の点でも優れた。枝肉の皮下脂肪厚は測定したいずれの部位でもLWMがLWD, LWBより有意に厚く, LWBがLWDより厚い傾向が認められた。また, カタの部位を除く全ての部位で去勢が雌より厚

かった。枝肉形質については表に示さなかったが, 枝肉重量はLWMが他の2品種より軽く, 歩留まりも低かった。また, LWMはバラ・ロース部分の割合がLWDより高く, モモの割合が低い。そして, LWBは両品種の中間的な値だった。さらに, 屠体長, 背腰長I, 背腰長IIおよびロース長のいずれもLWMはLWDおよびLWBより短かく, 胸椎数がこれと関連していることが明らかとなった。その他の形質として内蔵重量を測定したが, LWMは頭部と大腸小腸重量が他の2品種より有意に重く, 肢蹄と心臓重量はLWDが他の2品種より重かった。以上, 留め雄として3品種の比較を行ったが, LWDが増体能力, 産肉能力とともに優れ, LWMは増体は優れたが飼料の利用性や枝肉形質が劣った。さらに, LWBは発育面で他の品種に劣ったが, 枝肉形質ではLWDと同様な成績を示した。

(原豚豚科長 鈴木 啓一)

表1 発育成績の比較

| | 品 種 | | | 性 | |
|------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| | LWD | LWB | LWM | 去勢 | 雌 |
| 頭数 | 11 | 12 | 11 | 17 | 17 |
| 30kg体重 kg | 33.7 | 31.7 | 32.3 | 32.5 | 32.5 |
| 日齢 日 | 71.2 | 71.5 | 69.0 | 71.7 | 69.5 |
| 105kg体重 kg | 106.9 | 106.4 | 107.0 | 107.0 | 106.5 |
| 日齢 日 | 146.8 ^a | 159.8 ^a | 148.8 ^b | 145.9 ^b | 158.1 ^a |
| 増体量 g/日 | 976 ^a | 866 ^b | 948 ^a | 1005 ^a | 851 ^b |
| 飼料摂取量 kg/日 | 2.867 | 2.847 | 2.954 | 3.020 ^a | 2.757 ^b |
| 飼料要求率 | 2.950 ^b | 3.324 ^a | 3.141 ^a | 3.021 ^b | 3.266 ^a |
| 脂 カタ cm | 4.73 ^b | 4.93 ^b | 6.16 ^a | 5.41 | 5.11 |
| 脂 セ cm | 2.26 ^b | 2.54 ^b | 3.24 ^a | 2.82 ^a | 2.53 ^b |
| 厚 コシ cm | 3.65 ^b | 4.02 ^b | 5.18 ^a | 4.48 ^a | 4.07 ^b |
| 平均 cm | 3.55 ^b | 3.83 ^b | 4.86 ^a | 4.24 ^a | 3.90 ^b |

同一行の異なる符号間で有意差(5%水準)あり。

来客 接待に牛乳を!!

県産牛乳の需要拡大を図る為、各団体並びに生産者団体におかれましては、会議、来客等に、従来のお茶に変わり牛乳をご利用下さるようお願い申し上げます。



宮城県牛乳普及協会

仙台市青葉区錦町一丁目6番5号 ☎022(263)7688

動物用薬品器材のことなら 古い伝統と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市青葉区上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL (225) 7330・7338・7339

仙台営業所 仙台市青葉区上杉三丁目3-8

022(225)7338-9

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28

0229(34)2018-9

仙北営業所 登米郡迫町佐沼字萩1

0220(22)2278

衛生便り

病性鑑定の方向

畜産環境の変化が著しい。とくに国際化が進展する中で流通圏の拡大は、生活様式や価値観を多様化し、消費者層の畜産物に対するニーズは鮮度志向、高級志向、健康で安全性志向等の選択的拡大が見られ、従来の生産者優先、供給サイド重視の経済は専ら生活者優先、需要サイド重視に転換して来ている。このため、家畜、家禽の飼料は高能力化と高度の生産性追求が行なわれ、飼養形態の変化に伴う飼養環境の低下等に誘発されて、ストレスに起因する生産病の増加が見られる一方、不明疾病、慢性疾病さらには複合感染症や保菌動物(キャリアー)が増大し、対応すべき病性鑑定は従来の慣行的疾病とは大きく様変りをして来ている。病性鑑定の基本的体制は、生産現場から病性鑑定に至る畜産関係者の一体となったルーチンワークの中で家畜の健康を保持し、生産阻害要因の排除を目的として、相互に部門ごとの的確な対応による情報伝達によって進められて来ているが、前述の社会経済事情の変遷により、疫学的総合診断を踏襲しながらも、伝染病の発生予察の選択肢を拡大し、地域に流行する伝染病へ適切な把握、海外病予防対策のシミュレーション等事前対策に力点を置いた検査並びに畜産物の品質確保を目的とした残留検査、ウイルス、細菌の同定や識別にPCR法を応用した分子疫学検査、免疫学に基礎を置いた酵素抗体検査や免疫組織学検査、さらには染色体異常に伴う検査や畜産環境保全に係る検査など先端技術、ハイテク技術を駆使した最新式診断の要請が高まって来ることが予想される。このため、現在の検査機器に加え、新たな設備の充実に向けた検査施設の整備と併せて病性鑑定を行なう専門技術職員の技術練磨と強化養成が必須となることは疑いもない。

(仙台家畜保健衛生所病性鑑定課 松本 忠)

随想

プロ野球

ペナントレースも終盤に入り優勝争い、個人タイトルの行へが注目をあびてきた。特にセリーグは、今(執筆中)の段階でヤクルトをトップに阪神、巨人、広島が激しく優勝を争い非常に面白くなっている。

ところが、プロ野球は、選び抜かれた選手の集り、プロの集団である。私はプロ野球は優勝もさることながら、普通の人には出来ない素晴らしいプレーを観客に見せることに意義があると思う。どうも日本ではチームの優勝に、こだわりすぎるような気がしてならない。

良いプレーを見せる、一般人には出来ないプレーを、なんなくやって見せる職人芸、これがプロ野球の醍醐味でないのかと思う。したがって巨人戦だけでなく多くのチームの試合を放映してほしいとおもう。

この夏の全国高校野球選手権で明徳義塾のピッチャーが星稜の四番打者、松井を5打席連続敬遠して話題になった。「高校生らしく、正々堂々勝負すべき」との非難も大部あった。しかし、高校野球こそ、チーム一丸となって勝つことに意義があると思う。これがプロ野球であれば、それこそブーイングのものである。なんとなれば観客は、プロとプロの秘術をつくした対決を期待しているからである。

私はどちらかと言えば、パリーグの試合の方が好きである。ピッチャーは投げることに専念し、打者は打つことに専念する。いかにもプロらしい気がする。

いずれにしても、これからも熱戦が続くが、プロらしい良いプレーを見せてほしいものである。

農業においても、一つでも多くのプロ集団を育てていかなければならないし、また育ててほしいと願うのだが……

(畜産試験場 佐々木英夫)

新発売 固型タイプの牛用混合飼料

A・D・E・トコセリン添加

ソルピタストン

JAグループ農協・経済連・全農



正統の育ちと味

仙台牛

仙台牛銘柄推進協議会

仙台市青葉区上杉1-2-16宮城県経済連食肉販売課内 TEL.022(264)8449-50



人の動き

宮城県経済農業協同組合連合会

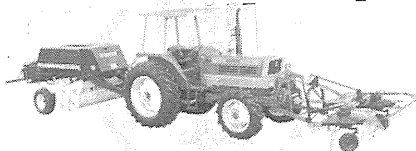
平成4年6月1日付


| 新 | 旧 | 氏名 |
|---------------|-----------------------|-------|
| 総務部付 | 畜産部長 | 伊藤 寛 |
| 〃 | 〃 次長 | 横山 國明 |
| 畜産部長 | 古川支所長 | 公平 成由 |
| 〃 次長 | 佐沼支所長 | 佐藤 善英 |
| 畜産総合推進課長 | 肥料農薬課長 | 石井 稔 |
| 自動車課長 | 畜産総合推進課長 | 鈴木章太郎 |
| 吉岡出張所長 | 総務部付仙台中央食肉卸売市場 (株) 出向 | 中鉢 昌次 |
| 総務部付 (株) 宮果出向 | 黒川家畜市場兼酪農畜産課 | 高橋 昭郎 |
| 仙台食肉事務所長 | 大河原支所 | 佐藤 昌念 |
| 肥料農薬課 | 酪農畜産課長補佐 | 中沢 君子 |
| 生活課長 | 飼料課長補佐 | 熊谷 勝善 |
| 大河原支所 | 仙台食肉事務所長 | 菅井 節男 |
| 酪農畜産課長補佐 | 畜産総合推進課兼家畜診療所 | 丹野 康治 |
| 黒川家畜市場兼酪農畜産課 | 石巻支所 | 佐々木 仁 |
| 飼料課長補佐 | 大河原支所 | 芳賀 正 |
| 畜産総合推進課 | 古川支所 | 佐々木 仁 |
| 古川支所 | 佐沼支所 | 熊谷 誠毅 |
| 石巻支所 | 仙北食肉販売所 | 佐々木隆志 |
| 酪農畜産課兼黒川家畜市場 | 酪農畜産課 | 畑山 和夫 |

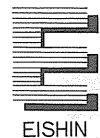
いろいろあるから人生だと
教えてくれる場所がある！

 地方競馬全国協会

WORLD  サンシャイン



 株式会社 五十嵐商会
仙台市若林区卸町五丁目1番地4
電話(022)236-2525(代表)



クスリの総合卸

株式会社 **エーシン**

取締役社長 山田 修造

本社(畜産課) 仙台市若林区卸町2丁目10-3
☎(022)284-8111 FAX(022)284-8127
古川市福浦字道の上137-1 ☎(0229)24-1211